

【四国でいちばん大切にしたい会社大賞 受賞】

授賞式当日のスピーチ 株式会社パワーネット 代表取締役 谷淵陽子

本日は、「パワーネット」に、このような栄えある賞をいただきましてありがとうございます。私は、代表の谷淵陽子です。どうぞよろしくお願いいたします。

パワーネットは、柔軟な勤務時間で働く者が64%を占めています。

1週間に1回だけ働くもの、在宅勤務で働いているもの、また1週間で3回だけ働くもの、みんな、制約があって、働ける時間を精一杯働いています。

そんな社員たちなので、今日のこの場に來られない者もいます。大切な派遣社員もここにこられません。

私たちは、家族のように暮らし、仕事をし、助け合って生きています。1週間に1回や1週間に3回、また、働く時間も3時間、4時間、5時間など、全員がそろふことは月に1回程度しかありません。でも、チーム力はどこにも負けません。このチーム力が、「幸せづくり」を支えています。

パワーネットは3つの「幸せ」を目指しています。

1つ目は社員の幸せです。

パワーネットは全員女性、子育て社員は全体の73%です。

子どもが風邪を引いた、台風で学校が休みになった。その日の朝急に、連絡が入り、休むということが多々あります。また、柔軟な勤務で働く社員が64%いるので午後からは、だんだん帰っていき、いなくなります。そんな働き方を支える、3つの取り組みがあります。

1. マニュアルを整備して誰でも仕事ができるようにしたこと
2. ファイルの置き場所を統一して誰にでもわかるようにしたこと
3. 1つの仕事を2人で担当することで、短い時間でも働けるようにしたこと

時間に制約があっても、すべての社員が「力を発揮できる」体制になりました。

そうすることで、有休90%以上取得、残業ほぼ0を達成することができました。

2つ目は派遣社員の幸せです。我が社は子育て、女性が多く働いてくれています。

「相談会」、「座談会」などで働く意識を高め、そして送り出した派遣社員が、自分が働ける時間で働くことを幸せに思い、そして最終、その企業で正社員となって活躍すること。それがパワーネットの目指す「派遣社員の幸せ」です。

3つ目は、派遣先企業の幸せです。柔軟な勤務で働く派遣社員を受け入れていただき、派遣先企業様自身が、「働きやすい職場」になることで、派遣先企業が「幸せ」になっていただくことです。

社員の幸せ、派遣社員の幸せ、派遣先企業の幸せ、この3つがパワーネットの目指す「幸せ」です。

パワーネットは、この地域に、一人でも多くの方の働ける場を増やすこと、その社員が輝ける場を増やすことを使命にこれからも精進してまいります。ありがとうございました。